



『中央通り線』 道づくり通信 No.3

平成27年 4月15日

発行：群馬県館林土木事務所

「中央通り線」の道路整備について、昨年10月から「道づくり会議」を進めておりますが、アンケートのご意見などを元にして今年の1月に『第2回 道づくり会議』が開催されました。(会議の詳細は本通信No.2を参照ください。)

今回は、その後に行われました『第3回 道づくり会議』の内容についてご案内いたします。



「第3回 道づくり会議」について

■会議の内容

『第3回 道づくり会議』が3月17日の午後7時から中部公民館で開催されました。当日は、18名の方にご参加いただき活発な議論が交わされました。

会議では、事務局より地域の皆さまが求めるものを実現するための手段などの説明を行った後、3つのグループに分かれ、整備の方向性(案)として4つの整備計画案(次ページ参照:1案~4案)について各案について、「感じること」「思うこと」などについて意見を出し合っていました。

■会議の結果

3つのグループで議論した後、それぞれの内容の発表が行われました。主な共通意見は下表のとおりです。

【案1~案3共通点】

- ・商いをする人がいなくなるとは意味がない。商店街が存続できるような配慮が必要。
- ・完成までの期間が長びくと今後の見通しがたえず不安。
- ・事業期間が長いと店の閉店が増えるので早期に完成できる案が望ましい。
- ・植樹帯は商店街にとって左右を分断する仕切りになるのでマイナス面が多く、必要性を感じない。
- ・道路の横断距離が長くなるので高齢者に対する配慮が必要。
- ・大型車の通過による振動などの生活への影響対策が必要。



第3回道づくり会議の様子

■今後の進め方

今回の4つ整備計画案に対し意見をいただいた内容を基に、最終案を作成していきたいと考えています。

◇第4回道づくり会議について

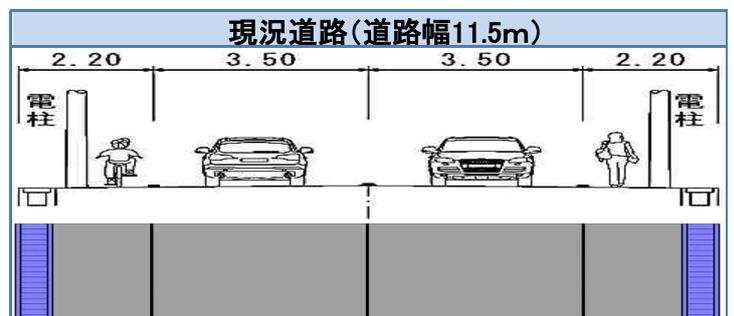
今後の予定については、道路整備だけではなく、まちづくりの観点も加えていきたいと考えております。

次回の道づくり会議では、まちづくりの専門家(東京大学:堀教授)による『回遊性まちづくりの考え方(仮称)』の講義及びワークショップを予定しております。

今まで参加されていない方でも全く支障ありませんので是非お気軽にご参加ください。

【スケジュール】

	群馬県	お知らせ	皆さまの参加の場
H26 10月			道づくり会議(第1回)
		アンケート調査の実施	
11月			アンケートの回収
12月		道づくり通信(第1号)	
H27 1月			道づくり会議(第2回)
2月		道づくり通信(第2号)	
3月		対策案の比較検討	道づくり会議(第3回)
4月	今回はココです	道づくり通信(第3号)	
5月	会議の意見をもとに資料の作成を行います。	『みちづくり』と『まちづくり』の講義及びワークショップ	道づくり会議(第4回)
6月		道づくり通信(第4号)	
7月		道路計画決定の説明	道づくり会議(第5回)
8月		道づくり通信(第5号)	
9月			



特徴

- ・通行帯の分離がないため安全に歩くスペースがない。
- ・電柱があるので、歩行者・自転車の通行に支障がある。
- ・歩行者と自転車が安全にすれ違う幅がない。
- ・歩行者、自転車が分離されていないので、事故の危険性が高い。
- ・電柱、電線があるので景観が悪い。
- ・植樹帯がないため排気ガスや騒音を軽減できず、夏の暑さ対策ができない。
- ・現行の商店街が継続される。
- ・電柱倒壊により緊急車両が通行できない可能性がある。

※各作業の状況等により、若干スケジュールが変更となることがありますので、ご了承ください。